

# 南郷通信

第39号

発行元

特別養護老人ホーム南郷の里  
大東市氷野2丁目1-13

072-873-0031

発行日

令和2年5月9日  
発行所 権田 修一郎

緊急事態宣言の延長が発表され、長引く自粛生活にお疲れの事と思います。南郷の里では何とか感染者を出す事もなく、デイサービスも規模を縮小して営業致しております。今回から、「南郷通信」の頭に「蒼生福祉会」と付けさせていただきます。デイ・ショート・訪問・ケアプランセンターの居宅部と特養施設部、それぞれの事業所から旬の話題をお届けして参ります。



いつも以上に距離を保ってお過ごし頂いています。

職員が作成した手作りマスク



前回の南郷通信で紹介させていただいた、日本財団災害対策チャリティー自販機が施設内玄関ロビーに設置されました。

(施設外は5/11設置予定)  
仕上りのイメージは事前に見せてもらっていましたが、実物は予想以上の鮮やかさでした。早く皆様にも見ていただきたい、購入してもらって寄付していただきたいところがあります。



また、この自販機設置に合わせて特注した、「I♡南郷Tシャツ」もなかなかの派手な仕上がりになりました。伊藤園や日本財団の担当の方もこのTシャツを着て営業活動をしてくれるそうであります。今回改めて、中と外のデザインを変えている点にも注意して見ていただけたらと思います。

## デイサービス



デイサービスでは定員の半分程度の程度の14名後に利用者数を減らさせていただき、ご家庭での対応が可能な方については利用自粛をお願いさせて頂いております。その分、お風呂・リハビリ・お食事等は十分なソーシャルディスタンスを保ち運営をさせていただいております。又、安心してご利用頂ける様手作りマスクを作成し、プレゼントさせていただきました。

これはクリーン課の大濱氏を中心にクリーン課が総出で、そこに施設部介護長の中本も加わり、デイ相談員の脇坂が自宅でゴム通しの準備をしてくれたりと、正に蒼生福祉会一丸となって作成したものであります。

### 4月 桜の湯



この時期だからこそ皆様にも少しでも喜んでいただくとうと、毎月恒例の変わり湯も実施させていただきました。4月は桜の湯、5月は子どもの日に合わせて菖蒲湯で疲れを癒して頂きました。

### 5月 菖蒲湯



2020/05/03



# ショートステイ

## クッキングで皆様をおもてなし

南郷の里は料理上手な職員が多く、味も見た目も華やかなクッキングレクは施設の自慢の一つであります。

中でもショートステイは、少しでも多くの方に参加いただきたい上から、毎月食事レクとおやつレクの2回、欠かさず開催しております。しかもメニューも、季節を感じるものであったり、普段なかなか口にならないものをチョイスする拘りよう。新型コロナウイルス流行の最中ではありますが、来ていただいた方にご満足してお帰り頂きたいとの思いから、4月も通常通りに開催させていただきました。勿論感染防止には十分配慮し、通常であれば可能な方にはお手伝い頂いて一緒に参加してもらいますが、今回は工程を見てどんな仕上がりになるかを想像してもらいながら楽しんでいただきました。



普段の食事やおやつも美味しいと好評ですが、こうしてユニットで調理すると、いい匂いがフロア中に広がります。単に食べて「美味しい」だけでなく、一緒に調理にも参加し、五感を刺激することとはとても重要なことだと毎回感じています。実際クッキングの時に比べると普段より食事が上がるのは、単に味がおいしいだけではないと思います。今回はショートステイをご紹介しますが、特養でもお誕生日会などで、クッキングをしております。お父様・お母さまのお誕生月に、好きだったものを教えていただけたら、挑戦させてもらえるかも知れません。



完成した写真がこちら。



どちらも最高の出来栄です。

どちらも最高の出来栄です。

## 特養リーダー候補研修

今回から施設部係長の迎相談員にも、文章の作成をお願いしています。早速リーダー候補研修の様子を伝えてくれましたので、ご覧下さい！



施設部では4月30日、リーダー候補研修が開催され、医務の看護師2名、特養からは介護職員2名が参加しました。宮中施設長の挨拶の後、権田施設部次長、中本介護長、生活相談員の迎から、それぞれの間割に沿って研修を実施。「南郷の里のリーダーとは」「自己覚知」「役割と実務」等々様々な角度から学びました。この研修を通じてもっとも理解を深め合ったのが、私達南郷の里の理念です。「何を一番大切にしているのか」ということです。それぞれの部署で「南郷らしさ」を武器に日々の仕事に取り組み私たちですが、これからはリーダー候補としてまわりに影響を与えていけるような、そんな役割を果たしていこう、とお互いに確認し合いました。

今回参加した4名はこれまで現場の最前線で活躍してきたメンバーばかりで、わが南郷の里が自信をもっておすすめできるリーダー候補です。一方で南郷の里では、自ら進んで責任のある仕事がしたいという職員には立候補制も採用しています。職員の自発性ややる気を一番に評価したいという施設長のお考えからです。これからも、さらにはパワーアップした南郷の里を目指し、新しいリーダー候補ともども頑張ってまいりますのでよろしくお願ひします。

施設部係長 迎  
生活相談員 迎

